



にかほ

市議会だより

2.1

2015
Vol.40

寒さなんかには負けないぞ！



一心精進。寒空の下、日本海へ放つ熱き精神。空手道場「円撃会」合同寒稽古。
厳冬に負けない気合の拳！！
(場所：平沢海水浴場)

12月 定例会

12月定例会の概要	2
一般質問	6
委員会審査報告	10
議会報告会	12
議員研修	14
議会活動・編集後記	16

12月定例会のあらまし

12月8日から19日までの12日間の日程で12月定例会が開催されました。
今定例会の審議された主な内容をお知らせします。

初日は、横山市長の市政報告から始まり、教育長の教育行政報告などがありました。

その後、報告案件3件、議案20件が上程され、議案については3つの常任委員会と一般会計予算特別委員会に付託して審査が行われました。

12月10日からは一般質問が行われ9人の議員が登壇し、当局と活発に論戦しました（詳細は6ページから10ページに掲載）。

最終日の本会議では各委員長から委員会の審査結果（詳細は10ページから11ページに掲載）を受けた後、議案などの採決が行われました。採決の結果、提案された議案20件を可決、陳情7件を採択、陳情2件を趣旨採択、1件をみなし採択し、請

願1件を継続審査としました。また、陳情に関する意見書など6件の議員提案がなされ、それぞれ可決されました。

条例

● 一般職の職員の給与に関する条例の改正
通勤手当について県の基準に準じて改正する。

● スポーツ宿泊センター条例
3月から利用開始予定の宿泊研修センターの整備に伴い、設置及び管理に関して条例で基準を定める。

● 国民健康保険条例の改正
健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、改正を行ったことにより、出産育児一時金を改正する。

● 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正
仁賀保と金浦の一般廃棄物最終処分場の料金を統一するため改正する。

平成26年度各会計補正予算

● 一般会計補正予算（第6号）の要旨について

主な補正内容は、社会福祉総務費に、高齢者世帯等の生活対策として生活支援臨時給付金1,600万円の他、障害者福祉費に、障害福祉サービス費、3,829万2千円、商工費に、商工会共通商品券補助金300万円、工業振興条例奨励措置助成金6,690万8千円、コールセンター等企業立地促進

事業補助金668万4千円、観光施設費に、ねむの丘の観光拠点センター（仮称）敷地造成工事1,500万円、小学校費、教育振興費に、教科書改訂に伴う指導書、教材の購入費として1,047万7千円、屋外運動施設管理費に、TDK秋田総合スポーツセンター施設整備工事・備品購入費で900万円などが増額になりました。

会計ごとの補正金額を check!

- 一般会計 2億4千722万6千円増
(合計 145億8千568万3千円)
- 国民健康保険事業（事業勘定）
4千843万7千円増
(合計 34億3千575万8千円)
- 国民健康保険事業（施設勘定）
1万7千円増
(合計 8千424万2千円)
- 簡易水道 111万8千円増
(合計 1億6千532万3千円)
- 下水道事業 492万8千円増
(合計 11億6千980万円)
- 農業集落排水事業 278万9千円増
(合計 6億3千274万9千円)

ガス事業・水道事業の補正金額を check!

■ガス事業

○ガス事業収益	615万5千円増 (合計5億9千895万7千円)
○資本的収入	増減なし (合計9千439万7千円)
○収益・収入計	615万5千円増 (合計6億9千335万4千円)
○ガス事業支出	571万円増 (合計5億5千981万3千円)
○資本的支出	5千円増 (合計1億7千363万4千円)
○費用・支出計	571万5千円増 (合計7億3千344万7千円)

■水道事業

○水道事業収益	5千741万7千円増 (合計5億3千829万7千円)
○資本的収入	増減なし (合計9千856万5千円)
○収益・収入計	5千741万7千円増 (合計6億3千686万2千円)
○水道事業支出	22万1千円増 (合計4億9千1万1千円)
○資本的支出	4千円増 (合計1億9千678万7千円)
○費用・支出計	22万5千円増 (合計6億8千679万8千円)

請願・陳情

※趣旨採択とは…要望をそのまま認めることは困難であるが、趣意が妥当と認められるもの
 ※みなし採択とは…同一会期中に同じ内容の趣旨・内容の陳情を採択（不採択）とした場合に採決せず、同じ議決をしたものとみなす取扱いのこと

請願番号	請願の件名	紹介議員	請願者の氏名	付託委員会	結果
請願第1号	集団的自衛権容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等を行わないよう関係機関に意見書を提出することを求める請願	佐々木春男	秋田県平和委員会 代表理事 川野辺英昭	総務	継続審査

陳情番号	陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
陳情第11号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情	秋田県労働組合総連合 代表 大江 正義 他2件	教育民生	採択
陳情第12号	介護従事者の処遇改善を求める陳情	秋田県労働組合総連合 議長 星野 博之	教育民生	採択
陳情第13号	労働法制の改悪に反対し安定した雇用の実現を求める陳情	秋田県労働組合総連合 議長 星野 博之	産業建設	採択
陳情第14号	児童対象の「手洗い教室」新規事業採択についての陳情	由利本荘食品衛生協会 会長 富樫 克雄	教育民生	※趣旨採択
陳情第15号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村 秀也	教育民生	採択
陳情第16号	介護従事者の処遇改善を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村 秀也	教育民生	※みなし採択
陳情第17号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書採択に関する陳情について	秋田県林活議員連盟連絡協議会 会長 武田 英文	産業建設	採択

陳情番号	陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
陳情第18号	専ら被保険者の利益のための年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	日本労働組合総連合会 秋田県連合会 会長 東海林 悟 他1件	教育民生	採 択
陳情第19号	年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書提出についての陳情	全日本年金者組合 本荘由利支部 執行委員長 佐藤 一二三	教育民生	採 択
陳情第20号	にかほ市日本酒による乾杯を推進する条例に関する陳情書	にかほ市商工会 会長 佐藤作内 他4名	産業建設	※趣旨採択

※採択した6つの陳情について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。
※菊地衛議長は採決に加わりません。

議席番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決結果	
議員名	渡部 幸悦	佐々木 雄太	佐々木 正明	奥山 収三	伊藤 知	伊藤 竹文	飯尾 明芳	市川 雄次	佐々木 弘志	佐々木 平嗣	小川 正文	伊東 温子	鈴木 敏男	佐々木 春男	宮崎 信一	加藤 照美	佐藤 元	佐藤 文昭		
議案105号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可 決
陳情13号	○	○	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳情20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	趣旨採択

○：賛成 ●：反対

質疑と討論

質疑

報告第11号 にかほ市観光開発株式会社 経営状況の報告について

【問】第22期決算報告書に、にかほコールセンターの資産を譲り受け、譲渡したという痕跡が見当たりません。その理由は何なのか質問いたします。

【答】承継したのは、オペレーター87名と資機材やシステム等のみを引き継ぐ権利ということになります。会計上、計上すべき資産や負債、あるいは収益や費用等は、一切ないということでございます。

また、プレステージ・インターナショナル社への譲渡契約は締結されておらず譲渡も行われてございません。リース物件もプレステージ・インターナショナル社が承継しております。土地、建物については市の所有になっており、無償で貸しております。

賛成論

陳情第19号 年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書提出についての陳情

佐々木春男議員
年金は高齢住民に直接支給される

対論

議案第105号 にかほ市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について

かけがえのない収入で、年金の削減は消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にして、国の経済にも影響を与えることが懸念されるものです。よって、陳情事項は採択すべきものと考え、賛成討論といたします。

伊東 温子 議員

なぜ今まで統一されなかったのか、適正な手数料であるのかも示されないうまま高い料金に合わせることに疑問を感じます。今後、民間への委託を進めるにしても市民の負担が大きすぎ、市民の理解も得られないので、この条例の制定については賛成できません。

お詫びと訂正

議会だより11月1日号、産業建設常任委員会の委員会審査報告の欄において、「農業水産建設部」、また「不能欠損」と記載しましたが、正しくは「農林水産建設部」、「不納欠損」です。お詫びして訂正いたします。

12月定例会議案一覧

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
報告第9号	専決処分の報告について（専決第11号）		議案第109号	市道路線の認定について	原案可決
報告第10号	にかほ市新型インフルエンザ等対策行動計画の報告について		議案第110号	平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決
報告第11号	にかほ市観光開発株式会社の経営状況の報告について		議案第111号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第2号）について	原案可決
議案第98号	平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）の専決処分の報告及びその承認について（専決第12号）	承認	議案第112号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第3号）について	原案可決
議案第99号	にかほ市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第113号	平成26年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第100号	にかほ市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第114号	平成26年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第101号	にかほ市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第115号	平成26年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第102号	にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第116号	平成26年度にかほ市ガス事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第103号	にかほ市スポーツ宿泊研修センター条例制定について	原案可決	議案第117号	平成26年度にかほ市水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第104号	にかほ市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議提第14号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	原案可決
議案第105号	にかほ市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議提第15号	介護従事者の処遇改善を求める意見書	原案可決
議案第106号	市道路線の変更について	原案可決	議提第16号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書	原案可決
議案第107号	市道路線の認定について	原案可決	議提第17号	専ら被保険者の利益のための年金積立金の安全かつ確実な運用を求める意見書	原案可決
議案第108号	市道路線の廃止について	原案可決	議提第18号	年金削減の取り止めと最低保障年金制度実現を求める意見書	原案可決
			議提第19号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	原案可決

一般質問

12月定例会の一般質問は12月10日から11日に行われ、9議員が市政について質問をしました。

小川 正文議員（一問一答）

1. 農業について

伊藤 竹文議員（一括質問）

1. 築磯（漁場）造成について
2. 土砂災害危険地域について、災害警戒情報の発表について

佐々木正明議員（一問一答）

1. 行財政改革の推進について
2. 多目的福祉施設について
3. 小学校の統廃合の在り方について

伊東 温子議員（一括質問）

1. 仕事と家庭の両立支援について

佐々木平嗣議員（一問一答）

1. がん対策について
2. 新規起業家に対して

伊藤 知議員（一問一答）

1. 今後の財政計画について
2. 防災対策について

奥山 収三議員（一括質問）

1. 日東道の象潟IC付近にサービスエリアまたは休憩施設設置の要望について
2. 避難場所および階段等の街灯設置について

鈴木 敏男議員（一問一答）

1. 稲作主体からの脱却をめざす農業振興対策について
2. 条例改正後の空き家状況とその対策について
3. 国民文化祭の成果と今後の教育文化行政について

佐々木春男議員（一括質問）

1. 「医療・介護総合法」について
2. 米価暴落対策について

佐々木春男議員（一括質問）

1. 「医療・介護総合法」について
2. 米価暴落対策について

佐々木春男議員（一括質問）

1. 「医療・介護総合法」について
2. 米価暴落対策について

佐々木春男議員（一括質問）

1. 「医療・介護総合法」について
2. 米価暴落対策について



土づくり実証米の評価は

小川 正文 議員

ブランド化され、全量販売計画が結ばれている

横山市長 答弁

質問 土づくり実証米に、補助金の増額はできないものでしょうか。また、実施から15年位になるが、評価について伺います。

市長 平成24年度から、資源循環にも配慮した生産体制を推進し、土づくり実証米としてブランド化され、全量販売計画が結ばれています。補助単価について、由利本荘市、農協と協議をし検討したいと考えております。

質問 中山間地域等直接支払交付金事業は、来年度以降はどのようなになりますか。

農林水産建設部長 来年度からは、日本型直接支払制度として法が整備されることになっていきます。

質問 横岡地区の中山間地域の

測量が予算計上されていますが、内容について伺います。

農林水産建設部長 大森集落が中山間制度でも該当させようと同地を測量し、対象になるとの市への申請があつたので、確認するためのものです。

質問 農地中間管理機構に、登録されている人数と、面積はどのようになっていますか。

農林水産建設部長 受け手は、31経営体、面積は250ヘクタールで、出し手は、8人で15ヘクタールです。

質問 条件不利地は取り残される危険性はないのですか。

農林水産建設部長 受け手の皆さんには極力引き受けてもらうよう努めております。



行財政改革の検証は

佐々木正明 議員

指定管理者制度は再検討したい

横山市長 答弁

質問 第2次行財政改革大綱についてどのように推進と検証をされたのかお伺いします。

市長 市公共施設等再編検討委員会からの提言を受け、検討を続けている。指定管理者の導入は、引き受け手がなく、その方向性を再検討したいと考えています。民間譲渡については、引き続き取り組んでまいりたいと思います。

質問 第3次行財政改革の取り組みの方針をどのように考えておりますか。

市長 効率的な行政運営と適正な事務執行の推進。健全な財政運営の推進と効果的な資産の管理・活用。市民との協働と参画の推進です。

多目的福祉施設について

質問 「市多目的福祉施設整備検討委員会」で、特に議論されたことをお伺いします。

市民福祉部長 福祉関係の相談窓口、支援機能として、社協の同居が有効である。各団体の活動拠点となる共同事務室があればよい。入浴施設は必要などです。

質問 今後のスケジュールについて伺います。

市長 多様な機能を持つ区域として整備したい構想も出てきたので事業実施には少し時間をいただきたいと思えます。

小学校の統廃合の在り方について

質問 象潟地域の小学校の統廃合の関連での意見や要望は出されたのか伺います。

教育長 上浜・上郷地区では、津波などへの不安や複式学級を避けてほしいや上郷小学校を残してほしいなどです。



にかほ市のがんの対策は

佐々木平嗣 議員

市でがん検診を実施している

齋藤市民福祉部長 答弁

質問 消化器系のがん患者の死亡率、秋田県が全国ワーストになっており、中でも食道がんの死亡率が高く県民病の1つと言われているので、にかほ市の対策について伺います。

市民福祉部長 早期発見の手段として、がん検診を実施しており、若い方の検診機会を確保するためにも、30代でも希望によりまして受診可能としております。がんの原因としては、喫煙、食生活、運動などの生活習慣、ウイルスや細菌への感染などが指摘されており、特に喫煙にあつては、肺がんを初めとする各種のがんの原因となるもので、引き続きこの健康について、正しい知識の普及啓発に努めていきます。

検診についてはがん検診料金の半分を市で助成しており、人間ドックの受診者は、一般ドック

ク1万円、脳ドック2万円の助成があります。

新規起業家について

質問 新しく会社、もしくは事業を行う方の窓口、助成制度はどうなっていますか。

商工観光部長 新しい事業を始めた、あるいは独立して開業する相談窓口は、最寄りの金融機関、商工会、市役所の商工課で、事業化に向けた技術開発などサポートの必要な方は、秋田企業活性化センターが窓口になっていますが、商工課も一緒になってサポートしていく仕組みになっています。

本年度中に産学共同研究開発助成金制度を整備して、地域企業の技術、情報の高度化、共同研究を支援、促進を図っていきます。



休憩施設等の設置要望を

奥山 収三 議員

国土交通省に要望していく

横山市長 答弁

質問 にかほ市で国土交通省に象潟インターチェンジ付近にサービスエリア若しくは、休憩施設の設置要望をする考えはありませんか。

市長 基本的に無料区間のところでは休憩施設は、今の法律の中では作れないことになっていますので、売店や観光情報センターを国が作ることは今の状況ではできません。ただし、トイレや駐車場を作ってもらってその背後に、市が用地を取得し、物産施設を整備する形もとれるかと思えますので、法律的な改正も含めて国土交通省に要望してまいります。

避難場所および階段等の街灯設置について

質問 夜間に発生した災害により停電した場合を想定し、ソーラー蓄電池式の街灯を設置され

たらどうか伺います。

市長 避難する経路はほとんど停電しているという考え方で、懐中電灯やラジオなどを持っていく心構えが大切だと思えます。

総務部長 補助事業で津波避難の整備事業を行っており、その整備と合わせて、14基のソーラーまたハイブリッド照明灯を設置しており、再生可能エネルギーのソーラー照明灯が今年度工事中のものと合わせて、停電時でも合計で81基点灯することになっております。

▼ソーラー照明灯





要支援サービスの自治体移行に ついての対応は

佐々木春男 議員

地域支援事業の基盤整備に努める

横山市長 答弁

質問 要支援者向けサービスの市への移行で、市としての対応を伺います。

市長 地域包括ケアの一翼を担うふさわしい施設を備え、地域支援事業の基盤整備に努めてまいります。

質問 要介護3以上の入所制限による入所中の要介護1・2の方々はどうか伺います。

市民福祉部長 現在入所の方については介護度による不利益は受けないと考えております。

質問 補足給付の縮小打ち切りにより現在給付を受けている方々の処遇はどうか伺います。

市民福祉部長 補足給付の対象外となった場合は、食費と居住

費が全額負担となり、預貯金が基準額を下回った場合は申し出により再度補足給付できます。

米価暴落対策について

質問 米価の上乗せ支援が求められています。市の考えを伺います。

市長 米価に対して市が助成をすると言う事は考えておりませんが、JAあるいは県の融資制度については利子補給と、保証料の補助については市で対応しております。



▲今度どうなるのか…



岩ガキ養場のための築磯について

伊藤 竹文 議員

計画を今立てているところである

横山市長 答弁

質問 近年、小砂川海岸の磯場は広域にわたり砂で埋った状況で、岩ガキを市場に出せない事も危惧されます。築磯について市長の考えを伺います。

市長 国庫補助事業として採択された場合を前提に来年度から沿岸の調査を行い、平成28年度から4カ年で行う計画を今立てているところでございます。

土砂災害危険地域について、
災害警戒情報の発表について

質問 市は平成26年3月、各家庭にハザードマップを配布したが「土砂災害警戒区域または特別警戒地域」の指定はありますか伺います。

総務部長 現在市内に秋田県が指定しているのは、金浦地域の土砂災害警戒区域15カ所、うち土砂災害警戒特別区域が14カ所

指定されています。

質問 今後土砂災害に対する対応の啓発が必要と考えます。市の見解を伺います。

総務部長 秋田県が主体となり自治会に出向き、周知と土砂災害への備えなどについて説明しております。

質問 土砂災害警戒情報の伝達方法等はその様に決めているのか伺います。

総務部長 防災無線・防災安心メール・自治会長への連絡等あらゆる手段を用いまして避難指示を行うことを考えております。

仕事と家庭の両立について

伊東 温子 議員

子育て環境は整いつつある

齋藤市民福祉部長 答弁



質問 市の子育て支援の実績、特に仕事と家庭の両立支援について伺います。

市民福祉部長 市内企業に対する子育てへの理解や協力の啓発活動、放課後児童健全育成事業は小学校区ごとに設置し、平成27年4月からは受け入れ対象を6年生まで拡大するため施設等の整備を行っております。2カ所で実施の休日保育や、全保育所で実施の延長保育も利用実績が増加しています。市と民間事業所との共同により子育て環境は整いつつあると受け止めています。

質問 市職員の支援についてどのような支援を考えていますか。

総務部長 市独自の支援は難しいが今ある制度を有効活用し、

各個人に合った対応を選択していくことが支援に繋がっていくというふうに捉えています。仕事と家庭の両立支援は職場全体が協力し、理解し合いながらともに支え合う事が重要であり、その支援体制の整備に取り組むことにしています。

質問 病後児保育の実施や市独自の支援や助成など今後の取り組みについて伺います。

市民福祉部長 病後児保育は市では国保診療所での事業化を検討しているが、まだ事業化には至っていません。他に、働く保護者を支援するファミリーサポートセンター事業、夜間に子供を預かるトワイライトステイ事業、24時間保育事業など実施できていない事業に関して今後検討してまいります。

今後の財政計画は

伊藤 知 議員

行財政運営について今まで以上に慎重な

対応が必要

横山市長 答弁



質問 市の合併特例債の発行状況と、地方交付税の合併算定替えの特定期間終了の問題をどのように捉えていますか。

市長 合併特例債の発行額は、平成26年度末時点で約47億6500万円となり、発行可能な額に対し、37・2%となる見込みです。

また、地方交付税の特例は、平成28年から段階的に縮小しますが、最終的には8億円の減額と推計しており、廃止となる平成33年度以降は大変厳しい財政運営になると考えています。

質問 今後、税収は厳しくなると思いますが、歳出抑制の方針はありますか。

市長 予算編成で、スクラップアンドビルドを実践しながら、徹底して歳出削減に取り組んでいます。

質問 地域防災計画の改定作業の進捗状況を伺います。

防災課長 新しい計画は、『地震・津波・火山災害対策』を独立して編纂し、新たに『災害復旧計画』を設けています。

また、『にかほモデル』として、防災教育の先進市を目指すこと、危険対応能力の向上、多様な資源を活かした防災教育を実施し、地域力を育成します。

質問 災害時の自助・防災意識を高めることを目的に、個人への防災用品の購入補助を実施してはいかがでしょうか。

総務部長 自助意識に繋がる取り組みに関しては理解しますが、自主防災会など地域での取り組みを検討していただきたい。



稲作農家の経済は危機に瀕して る状況である

市としても積極的に支援する

鈴木 敏男 議員

横山市長 答弁

質問 米価下落に伴う農家の経済状況をどのように捉えているか伺います。

市長 大変厳しい状況になってきていると思います。仮渡金が「ひとめぼれ」で8千円となった段階で、10月に臨時議会を開催して頂き、農協の貸付に対する利子の補給や県の貸付に対する保証料の助成、これらを助成する為の予算を措置して頂きました。この厳しい農業情勢を越えていく為には中期的に目標をもつて収益性の高い複合経営に取り組んで行かなければならないと考えます。そうした複合経営については市としても積極的に支援してまいります。

質問 市場性のある品目をどのように誘導するのか伺います。

農林水産建設部長 農協と県と

連携し、水稲単一経営から脱却を図る為、菊類やイチジク、そばなどの戦略作物を作付し、複合経営を推進していますが、市場においては価値観を高める為に出荷量の規模と安定性が大変重要であります。その為に市単独の転作奨励金や転作田の排水対策等の補助を行っております。

質問 進めていく上での課題は何か、その課題にどう対処するか伺います。

農林水産建設部長 複合経営を導入するの一番課題になるのが初期投資、あるいは作業労力の確保と考えます。その為には、夢プランや園芸メが団地など、国や県事業を活用して初期投資の軽減を図ること、就農しやすくなるものと考えています。

委員会の審査から

各委員会に付託された議案、陳情等について、その概略について紹介します。

総務常任委員会

12月議会に付託された議案は、条例議案4件、予算承認案1件、予算議案1件、請願1件であります。

議案第99号、100号、101号、102号については、県に準じて議会議員、特別職3人の期末手当の改正と職員については、期末と勤勉手当と通勤手当の改正を行うものです。

通勤手当については、今まで5km刻みで支給していましたが、県に準じて2km刻みで支給するものです。委員からは、臨時職員についての質疑がありました。臨時職員についても、一般職を基準に同様になると伺っています。

請願1号については、集団的自衛権の閣議決定の撤回を求める請願ですが、まだ閣議決定、法の整備の内容が見えない。

もう少し精査してから、判断したいということで継続審査となりました。

一般会計予算特別総務小委員会

議案98号について、投票所の再編以来、投票率の低下が続いているが、対策については、国では28年度の参院選から駅やショッピングセンターなど多くの人が利用する施設に期日前投票所を設けたり、法を改正して、当日の投票をどの投票所でもできる様に検討している。

議案110号については、本年度から県に派遣された企業誘致の職員については、来年度から2年間東京勤務になる。

県と派遣協定を結んでおり、県の職員と一体となって企業誘致の情報収集を行う。有益な情報があれば、優先的にというわけではないが情報をもらうことになつていく。市もそれに期待をします。

総務常任委員長

小川 正文

教育民生

常任委員会

付託された6議案はいずれも可決されました。また、陳情7件も採択されています。

にかほ市スポーツ宿泊研修センター条例について、金浦にあるTDKスポーツ施設に隣接する合宿施設をTDKから譲り受け整備しているものですが、実際の運営では十分な計画と取り組みを求める意見が出されています。

一般会計予算特別教育民生小委員会

生活支援臨時給付金について、昨年度は原油価格の高騰により、市民税非課税世帯等の生活困窮世帯に灯油購入助成金を、県からの補助金を受けながら支給しました。

今年度は、変わらず灯油代が高止まりしていることに加え、円安による生活関連物資の高騰などへの対応として、使途を限定しない給付金の支給を昨年度と同様の生活困窮世帯に支給するものです。

ピロリ菌検査について、市では、中学2年生（今年度は3年生も含む。）を対象に、胃炎から胃癌までの原因の一つと言われるピロリ菌の感染検査を実施します。

この検査の結果、感染者には2回の除菌をするよう勧めます。

費用については、2回の検査と2回の除菌のすべてを実施すれば、一人当たり約3万8千円が掛かりますが、1次除菌の千円の自己負担以外のすべてを市が負担します。

もちろん、必須ではないので検査を拒むことができます。

池田修三企画展について、来春の企画展は、公会堂と郷土資料館を活用して実施し、それ以外にも街中の商店等に展示してもらい、観光客に街歩きしてもらえようなスタイルを取り入れていきたいとしています。

教育民生常任委員長

市川 雄次

各委員会に付託された議案、陳情等について、その概略について紹介します。

委員会の審査から

産業建設

常任委員会

付託された議案の内、8議案は全員の賛成で可決されました。

又、陳情第13号について賛成多数で採択。

陳情第17号は全員の賛成で採択。

陳情20号については賛成多数により趣旨採択とし、条例は作らないこととしております。

議案第106号から議案第109号まで4件の審査では、現地調査の上で、「市道の点検をし、使用していない市道は廃止するという考えなのか」との質問に「図面も最新のものを使用したり、市道の状況を把握して廃止するものは廃止する方針を定めていく」との答弁です。

一般会計予算特別産業建設小委員会

付託された議案第110号

「平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第6号）」について

て」の内、農林水産建設部、商工観光部及び、農業委員会に関する事項について全員の賛成により、可決しております。

「誘致企業の雇用について」の質問に「当初計画の生産体制に変更はなく、不足分については随時追加募集を行い、中途採用で補充する予定」との答弁です。

産業建設常任委員長

佐々木弘志



▲株オイルシール視察

議会報告会

意見交換!

129名の市民が参加!

- 開催会場と人数
- 仁賀保地域：
 - ・百目木自治会館 22人
 - ・鈴自治会館 16人
 - ・院内自治会館 5人
 - ・馬場自治会館 7人
 - ・室沢自治会館 14人
- 金浦地域：
 - ・飛自治会館 10人
 - ・防災センター 4人
- 象潟地域：
 - ・石名坂自治会館 10人
 - ・大森自治会館 10人
 - ・鳥の海自治会館 16人
- ・川袋生活改善センター 8人
- ・武道島自治会館 7人

はじめに

市民の皆様には議会活動の報告と意見交換のため、11月11日から19日にかけて、今回で5回目の議会報告会を各地域で実施しました。

議員が3班に分かれ議会活動について報告するとともに、市民から議会活動、市政に対する意見、提言等が出されました。

各会場で出されたご意見・ご要望

Q コミュニティバスについて、小出診療所までバスが入りませんか。

会場で議員答弁 除雪やバスの小型化などで実施できるように要望します。

市の回答 診療所前を通過するには道路幅が狭隘であることが、診療所周辺でバス車両が回転できるスペースがないため実現に至っていないものです。

小学校の統合により、ワゴン車へ変更できれば対応が可能になると考えていましたが、乗車人員の状況を踏まえ変更には至らない状況であり、路線の変更は難しい現状をご理解くださるようお願いいたします。

Q 『小出小学校の跡地利用について』という質問の中で、教育長の答弁で小出小学校の利活用についての意見・要望の7件とはどういうものでしたか。

会場で議員答弁 7件すべては資料がなくお答えできません。

せんが、小出郵便局・小出診療所などを持ってきたらどうかなどです。

市の回答 要望の内容は、「特別養護老人ホーム」「スマイルのようなりハビリ施設」「パオを利用した宿泊施設」「小出小学校の歴史を伝えるギャラリ―」「イチジクの加工場」「小出郵便局の移転」「診療所と老人が集える施設」の7件であります。

Q 老人クラブについて、行政から補助金を頂いていますが、一昨年より、補助金が一歩化になりましたが、人数割で試算し、助成してほしい。

会場で議員答弁 補助金というものは人頭割という考えがあり、単一方式で行くというのであれば再検討も要望していきます。

市の回答 今後、老人クラブ各地区役員と協議しながら実施していきたいと思えます。

Q 災害時に対する備えは、どこまで整備しておく必要があるのですか。(会館受入れについて)

会場で議員答弁 議会側からの提言等はしています。

市の回答 地震及び津波災害の場合、自治会館が被災しなければ、一時的な避難所として機能することとなります。そのため、照明設備・毛布やストーブなどの暖房設備・食糧備蓄が必要となります。避難が長期になる場合は、公民館に移動していただくこととなります。

土砂災害などの場合は、公民館などへ避難していただきませんが、公民館まで避難できない場合には、一時的に開放していただくこととなります。

Q 市の中長期的なロードマップはありますか。あるとすれば我々市民にも示してほしい。

会場で議員答弁 平成24年4月にかほ市総合発展計画が策定されています。

市の回答 今後、持続的に発展していくための基本方針として、「にかほ市総合発展計画」を策定し、まちづくりの重点プロジェクトや基本施策をまとめております。冊子にしておりませんが、ホームページでも公開しております。

Q 今後、高速道路開通が延長していくあたり、人や物流の流れが変わっていきま

第5回 みんなで

す。それに対しての市の対応策はありますか。

会場での議員答弁 道の駅の対策として販売店の部分の改修に取り掛かる計画でいるようです。

市の回答 高速道路は経済の流通や災害時のう回路等多面的な効果を期待しており、市外からの交流人口の拡大も大いに期待しているものであります。

その第一弾として、平成27年度に道の駅内の観光拠点施設の整備を行います。

Q 冬場の除雪に関して、早朝からの業者の努力は分かりますが、雪の固まりを家の前に置いていくのはやめてほしい。老人世帯が増えてきているので、特にお願いしたい。

会場での議員答弁 毎年出る要望なので、担当課に伝えま

市の回答 きめ細かい除雪に努めてはおりますが、降雪量や雪質により間に雪がおかれることがあるのは指摘のとおりです。注意を払いながらの除雪に努めますが、自治会による高齢者等除排雪援助の制度などの活用も含め協

力をお願いいたします。

Q 前川象潟道路は、どのようになつたのでしょうか。今の道路の拡張は考えておりませんか。

九十九球場の前の道路を向山の方に繋げていたのだが、という意見を出していたが、出来ないのであれば、避難道として整備出来ないものですか。

会場での議員答弁 避難道として意見があつたことを伝え

市の回答 前川象潟2号線は、高速道の開通による交通の変化などを見極める必要があることから今後整備の必要性を含め検討することとなります。九十九島等の文化財があることから、現道の拡張は計画しておりませんが、舗装の補修などに努めていきます。

Q 芭蕉公園の利用方法をどのように考えていますか。町内会長会では、避難場所兼ねた整備のし直しをしようという話になっていきます。そこで、市としても駐車場などの整備等で協力して頂きたいという話になっていきます。パークゴルフ場としての活用はで

きませんか。

会場での議員答弁 パークゴルフ場としてだけではなく、複合的に考えなければいけないと思います。

市の回答 芭蕉公園は主に森林公園の機能とした癒しの場として整備をしております。よって、パークゴルフなどの整備は考えておりません。避難場所等の活用に関しましては、今後、町内会長会・市防災課との協議が必要と思われ

Q 投票率が下がつていきます。投票率が上がるような改善を望みます。また、期日前投票に関しては、もつと場所を増やしてもらいたい。人の集まる所での投票所を望む。選挙事務に携わる人は、必ずしも市の職員でなくても良いのではありませんか。

会場での議員答弁 検討はしているようだが、再々編までには至っていないのが現実です。

市の回答 投票率低下に関しての特効薬はなく、特に若い人に関心を持ってもらいたいと考えています。今春の県議

選に向けて、投票立会人の公募を予定しています。また、学校と連携した出前講座等も検討して行きたいです。

選挙事務の従事者に関して、一部(期日前投票の受付)アルバイトを使っているが選挙の適切な管理執行を行う上で、これ以上アルバイト等を従事させる考えはありません。

Q 矢島島海方面とのアクセス道路があれば、今以上に観光の連携が図れるのではありませんか。

会場での議員答弁 当局に提

市の回答 にかほ市と由利本荘市の両市では、秋田県に対して既存道路整備の要望を出しておりますが、拡張は不可能な状態であり、安全対策等の対応しかできない状況とのことであります。新たな道路計画は白紙の状態であり、既存道路の安全対策の拡充を図り、有効的な道路の活用を図っていくこととなります。

※全てのご意見等を掲載できませんでしたが、議会事務局にて全てのご意見・ご提案をご覧いただけます。

全議員行政視察報告

～友好都市、夫婦町への訪問を終えて～

平成26年10月9日～10日、災害相互支援協定を結んでいる、茨城県大洗町と宮城県松島町を視察研修地として、議会全員20名で一人も欠けることなく訪問してまいりました。大洗町とは平成25年に友好都市協定、当地と先方の銀行の仲介で地域振興協定も締結。松島町とは旧象潟町時代から紅蓮尼や芭蕉が縁で



▲大洗町での研修の様子

夫婦町を結んでおり、一昨年25周年の結婚の式典を挙行しました。両町共、国内有数の観光地であり、当市にとって大変参考になることが多く、今後とも様々な交流や視察、研修を通して互いの発展を推進したいと考えております。

大洗町の観光は、まず施設が非常に充実していることが印象的でした。水族館、マリントワー、さんふらわあ号の大型岸壁・遊覧船運行、海水浴場、キャンプ場、ゴルフ場、博物館、神社仏閣、ホテル旅館、民宿、飲食店、更には約70店舗からなるアウトレットの展開等々、人を呼び込む体制は整っていました。また、アニメ少女キャラを仕立てて観光PRに活用しているユニークな取り組みや、大洗ブランド認証基準を作り大洗らしさを売り込もうとする姿勢も強く感じられました。

議会の状況では「議会基本条例」はすでに平成23年に施行し、議会報告会の開催、日曜議会の実施とその広報、議会傍聴チラシの配布、高校生議会の開催等々、議会に対し町民の目を向けさせる努力が感じられました。そしてこれらが高く評価され、全国町村議会特別表彰を受賞していました。

松島町の観光客動向は、平成の初め頃の500万人以上が年々落ち込み、震災の年は224万人で、現在は300万人程度まで回復しているものの、宿泊客は平成元年の122万人をピークに平成25年には65万人と半減との状況でした。これらを踏まえ「観光振興計画」を策定。8つのプロジェクト項目と

「美しい景観 美しいおもてなし 美しいくらし」をキャッチフレーズに、様々な見地から町全体での木目の細かい取組みの内容で、直ぐとはいかないにしても効果が期待できる計画でした。

議会改革では、平成20年宮城県内初の「議会基本条例」を施行。その運営方法について、議

▲松島町での研修の様子



会報告会の持ち方など9項目の検討事項の議論を継続しており、更に通年議会の開催や一層の情報公開など「議会活性化特別委員会」を設置し協議を進めている状況でした。

両町共、東日本大震災の被害を受けており、その復興状況も伺いましたが、特に被害の大きかった松島町と隣接の東松島市の現地を視察しました。観光と議会を中心とした研修視察でしたが、友好・夫婦都市としての交流や情報交換も十分でき収穫の多い研修でした。

議長 菊地 衛

議会運営委員会研修報告

当委員会では、政治倫理条例制定に向けて去る10月23日・24日に青森県つがる市と能代市両議会にて視察研修を実施致しました。

つがる市は青森県内で唯一当条例を平成25年3月に制定、能代市は同じ時期に内容を改定している議会であり、当議会では制定準備の状況での視察先としては適当であるとし、実施したところであります。当議会基本条例第25条議員の使命に「政治倫理の確立に努める」の条項があります。本条項を遵守してれば倫理条例の策定は必要無い訳ですが、不適切発言等で市民の皆様には不快な思いをさせてしまふ等の事例があり、政治倫理条例の策定に至りました。つがる市の条例は非常に簡潔に制定されており議員個々の責任に委ねる事に重きを、能代市においては政治倫理条例が教本のごとく細部迄制定されていましたが、そのことにより、改定・見直し

が必要になっていくとのこと。当市では時代時代に変革する状況では見直しが必要であるが、最初から厳しい条例でなく時節にあつた条例制定をしたく感じたところです。にかほ市議会基本条例を基本とした行動をし、本年3月には制定したく計画しております。

議会運営委員長

伊藤 知



つがる市役所前にて

広報広聴委員会研修報告

10月27日から28日の二日間、

当委員会は宮城県大和町と岩手県花巻市で研修を行いました。

大和町は仙台市から北20kmに位置した、言わば仙台市のベッドタウンとして発展している町です。

この議会広報は、全国大会で上位にランクされており、そのノウハウを研修したいとの目的で実施したものです。

議会広報で先ず目を引くのが表紙を飾る迫力ある写真、更には市民の関心のある課題を特集としてクローズアップしていること、一般質問も1人1ページとし、また、そのタイトルに工夫がされていること、最後の紙面には子どもたちの意見等を載せて市民の広報への関心を高めていること等など、紙面の随所にそれを感じる事ができました。

次にお伺いしたのは花巻市。

このまちは、宮沢賢治を輩出した四季折々の風の香るあまりに

有名なまちです。

実はこのまちなも議会広報では魅力ある紙面づくりで、一目を置かれてもいます。広報の大方は「〇〇市議会、だより」のタイトルですが、このまちでは「花の風」がタイトルです。如何にして市民に身近な広報として発信しているのか、実感したところです。

また、このまちでは議会中継も行っています。10万人の人口、3万6千世帯、900平方キロメートルの面積なればこそ中継は市民と議会を結ぶ貴重な媒体となりました。

今回研修したふたつのまちを例に、今後の広報作りや市民と議会の接点をどう構築したらいいのか、委員会で考えていきたいと思えます。

広報広聴委員長

鈴木 敏男



議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所 等
H26. 11. 6	羽越本線高速化促進大会、日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会	象 潟 庁 舎
11. 6	にかほ市敬老式・金婚式（上浜・上郷地区）	に か ほ 市 内
11. 7	にかほ市敬老式・金婚式（象潟地区）	" " " "
11. 11	議会報告会	" " " "
11. 12	議会報告会	" " " "
11. 13	議会報告会	" " " "
11. 14	秋田県市議会議員研修会	秋 に か 田 ほ 市 内
11. 17	議会報告会	" " " "
11. 18	議会報告会	" " " "
11. 19	議会報告会	" " " "
11. 22	ふるさと会	東 象 潟 庁 都 舎
11. 26	事業説明会	" " " "
12. 1	議会運営委員会	" " " "
12. 2	会派代表者会議	" " " "
12. 8	第8回定例会（～19日）	" " " "
12. 8	正副議長正副委員長会議	" " " "
12. 11	議会運営委員会	" " " "
12. 26	広報広聴委員会	" " " "
H27. 1. 5	にかほ市消防出初式	に か ほ 市 内
1. 11	にかほ市成人式	" " " "
1. 19	広報広聴委員会	象 潟 庁 舎
1. 20	にかほ市・遊佐町議会議員協議会幹事会及び広域観光部会	象 遊 佐 町 舎
1. 22	広報広聴委員会	象 潟 庁 舎
1. 29	市議会議員・由利本荘医師会懇談会	由 利 本 荘 市

発行責任者 にかほ市議会広報広聴委員会

郵便番号 〇一八〇一九二
秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田一

TEL 〇一八四四三二七五一一
FAX 〇一八四四三二七五一一

発行部数 一〇、〇〇〇部

編集後記

平成27年、今年最初の議会だより発行となりました。広報広聴委員会での先進地視察研修を踏まえて、議会だより作成においても気持ちを新たにしているところです。

研修では議会だよりの構成や編集など勉強になることばかりでしたが、何より議会だより作成に対する議員一人ひとりの思いの強さを感じてきました。大切な部分に気づかされた思いです。

今後もどのように市民の皆様
に手に取って頂けるか、そして
次も読んでみようと思って頂け



佐々木完議員のご逝去を
悼むとともに謹んで御冥
福をお祈り申し上げます

故佐々木完議員は、平成26年5月1日からにかほ市議会議員として約7ヶ月間の短い間ですが、ご活躍されました。その間には、産業建設常任副委員長と議会広報広聴委員を務められました。

るかを考え編集にあたりたいと思えます。より多くの皆様には本紙を読んで頂く事により、議会、議員活動、そして市政へ興味を持って頂けるよう努力して参ります。

より良い市政を目指しての議会改革、一気にはいきませんが一歩ずつ確実にその一途を進んでいくことを、この議会だより発行を通して、市民の皆様を示していきたいと思えます。

「冬来たりなば、春遠からじ」
春はもうすぐそこまでです。

広報広聴委員

佐々木雄太